

郷ノモノ參詣ストリワキ毎月十七日ニハ  
群集セリトナリ堂ノ前ニ石階二十一アリ  
長三尺ハカリ天和二年造立ノヨシヲ刻ス  
金剛力士像 境内ノ入口ニアリ左右ニ

大塚 宇池尻ノ方ヘヨリテアリ圓徑十間ハ  
十三塚 村ノ南ニ當リコノ塚アルモニシテ名義ヨレハ塚ノ數十三アリ  
敵見塚 觀福寺ノ傍ノ山上ニアリコノ所ニヨリ神奈川ノ邊ニツメハ景色イトヨシ  
レトシセルユヘヨシモツタヘサレハ零シト云モア

勝田村

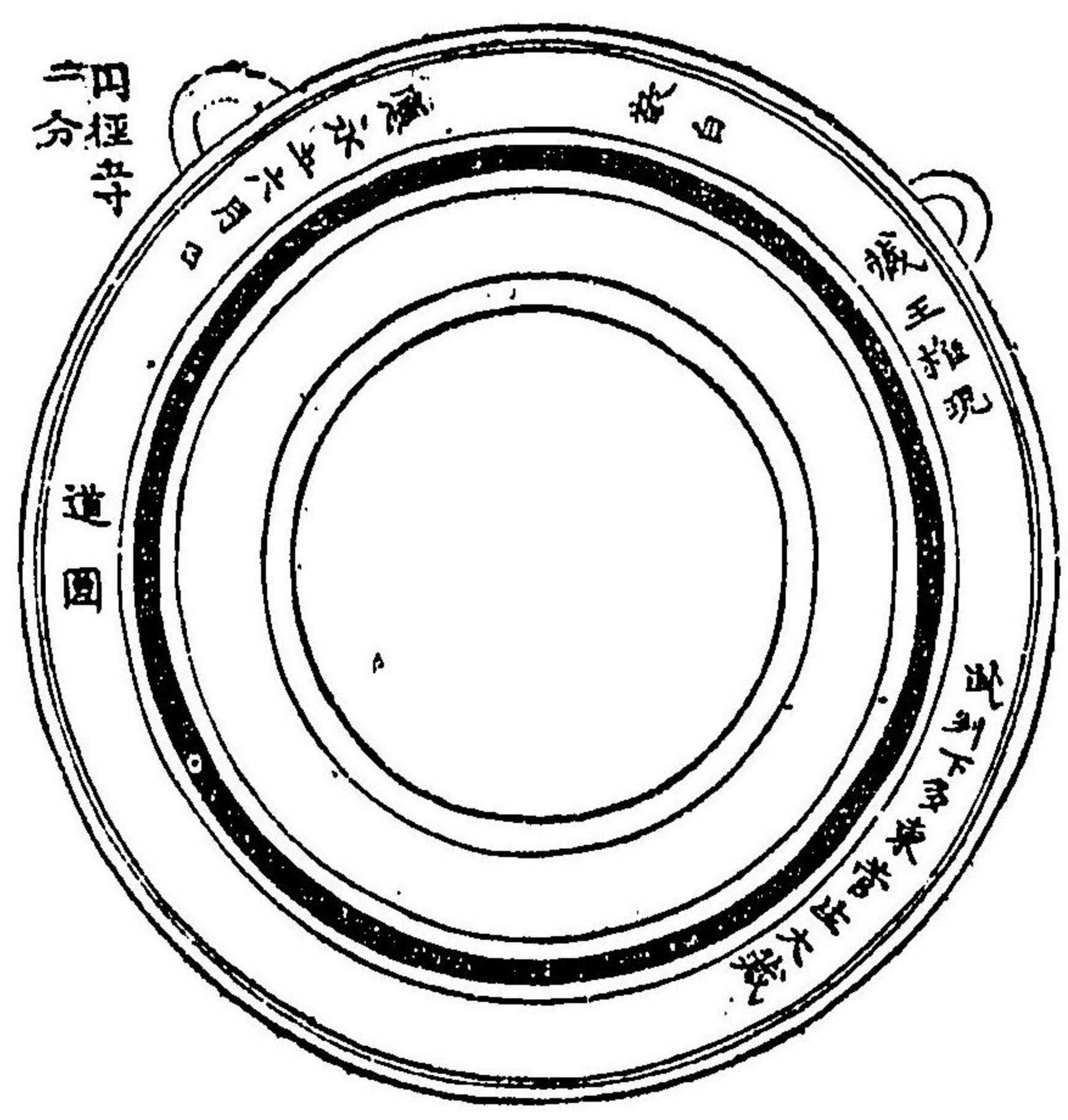
勝田村ハ郡ノ中央ヨリ少ク良ノ方ニヨレリ師岡庄小机領ニ屬ス郷名ノ唱ヘテ失ヘ  
リ江戸日本橋マテハ行程六里村ノ廣サハ東西ヘ十六丁南北十二丁ニ餘レリ四隣東  
ヨリ北ヘカ、リテハ大柵村ニサカヒ東ノ方ハ吉田村ニ接シ南ハ新羽村ニ及ヒ西ハ  
東方茅ヶ崎ノ二村ニツ、ケリ此村モ山林高低アリテ土性ハ黒野土交リ水田少クシ  
テ陸田多シ民家三十九軒檢地ハ文祿三年小官山八太夫寛文十二年野村吉左衛門田  
村休心等改ム當村ハ慶長三年久志本左京亮常範ニ鍛冶田郷ヲ賜ハルヨシ彼家ノ譜  
ニミエタリ正保ノ頃ノ物ニハ村名ヲ步田トシルセリ今モ久志本左京カ知トコロナ  
リ村内一條ノ道アリコレヲ相州中原新道ト唱フ北ノ方大柵村ヨリ村内ヲ過テ南ノ  
方東方村ヘ通ス道幅二間ハカリ

高札場 村ノ乾ノ  
小名 野ノ中ケ所モ同邊ナリ 出口 金子田 權太 蛇山 南ヨリノコアリ其  
リテ名ア 籠場 九平坂 邊テモ同 丸澤 桑ノ木畑 南ノ方ナリモ 井戸尻  
杉下 二ケ所トモニ北 ハカンドウ 南ニアリ墓所ナトノ跡ナルニヤ古 マツ場  
古ヘ茅ヶ崎城責ノ時人數此所ニ屯テ待居タルコトアリト云

三坊塚 今塚ハナケレト茅ヶ崎村ノ界ニコトヒルクヒ場 東ノ方  
玄蕃山 巽ノ方丘上トイフニモ浮タル説ニテ其詳ナルコトヲ持居タレハ  
丸山 東ノ方コアル  
林二ヶ所 一ハ八段山ト云所ニアリ南ノ方ナリ一ハ東ノ方コトモ呼リ  
早淵川 茅ヶ崎村ヨリ入當村ヲ流ルハコト七八丁ハカリコトモ呼リ  
溜井三ヶ所 一ハ西ノ方コト一段四畝ハカリ一ハ南ノ方コト一段ハカリ一ハ異ノ方

勝田橋 相州中原ヘノ新道ノウケテ早淵川ニ架ス當村ト大  
溜井三ヶ所 一ハ西ノ方コト一段四畝ハカリ一ハ南ノ方コト一段ハカリ一ハ異ノ方





舊家者百姓八郎右衛門 氏ヲ關ト云先祖ハ關加賀守トテ北條家ニ仕ヘシモノナリ  
年二月日トシルニ古碑ヲ立安永ノ頃傍ノ庭ヲ穿テ先祖ノ墳墓アリ其邊ニ應長ニ  
近キ頃五貫文餘ヲコトヨリ堀出セリ此外硯ニツ茶椀三ツヲ得テリ硯ハ世云忠  
厚ノ形トシテ今ハナシ

大柵村

大柵村ハ郡ノ中央ヨリ良ノ方ニアリ師岡庄ニ屬ス又小机ノ庄トモイヘリ江戸日本  
橋ヨリ行程六里ニアマレリ村ノ廣サハ東西へ五十丁南北モ七丁ニ過スソノ四境東  
ハ吉田山田ノ兩村ニテ南ハ勝田茅ヶ崎ノ二村ニサカヒ西ハ石川荏田兩村ニツ、キ  
テ北ハ牛久保村ニ隣レリ當村モ山林高低アリテ土性ハ黒野土交レリ陸田多ク水田  
少シ家數スヘテ五十七軒檢地ハ文祿三年小宮八左衛門延賢八年伊奈半左衛門忠順  
等ナリ古ヘノ領主ハ傳ヘサレト北條分國ノ頃ハ三十七貫百文大柵曾根外記トシル  
シ御入國ノ後千人頭ヘ賜ハリ荻原五左衛門昌泰窪田庄兵衛窪田助之允石坂勘兵衛  
原權左衛門中村彌左衛門窪田五右衛門荻原傳左衛門山本金右衛門河野傳之允志村  
又左衛門窪田善九郎ノ十二給ノ外ニ御代官野村彦太夫支配所アリ又伊奈半十郎ヘ  
村高ノ内ヨリ野米六俵ヲ出セリカノ十二給ノ内荻原傳左衛門窪田善九郎ノ知行ハ  
上地ニナリシ其年代ヲ傳ヘス石坂勘兵衛采地ハ石坂彦三郎代ニ至リ享保年中ニヘ

杉山社 除地五畝此外免田三段四畝地頭  
二間拜殿三間ニ本立作  
八寸ノ祭壇ハ又八幡稻荷合殿  
守ニテ村民ノ持ナリ當社ノ請ハ傳ヘ  
コノトカカモノアテハ古社ナルコシ  
生村ノ條合  
セ見ルヘシ

山王稻荷合社 除地二畝村ノ中央ニ持ナリ  
太神宮稻荷合社 除地二畝許村ノ東  
最乗寺 除地二畝村ノ西北ノ方ニアリ  
開山教龍慶長十七年七月廿一日寂本  
尊彌陀ノ立像長一尺八寸ナルヲ置客殿  
九間半ニ八 鐘樓 境内ニ入テ左ノ方ニ  
間東向ナリ 鐘樓 境内ニ入テ左ノ方ニ  
年ノ銘文

清光寺 除地四十八坪村ノ西北江戶道ノ  
堂ハ僅ニ二間ニ浄土真宗村ノ最乗寺末  
トモ呼フ此堂元村ノ東ノ方ニアリ  
イツノ頃ニカコトニ移  
セリ本尊藥師ヲ安置ス



アリテコレモ收公セラレタリ今コノ三給ノアトハ御料所トナリテ小野田三郎右衛門信利支配シ私領ノ分ハ今河野四郎左衛門窪田辨次郎窪田忠兵衛窪田與左衛門山本橋次郎原半左衛門志村内藏之助荻原信太郎中村萬吉等ナリ村内ニ大榎下山田村トテ當村ニ附屬セルアリ一村タナタルヤウナレト御料私領ノ分ナシセシメタメカク唱フコノ地名ノ起リハ山田村ノ方ニヨリタル家ナリト土人イヘリ檢地ハ元祿八年安藤對馬守重治明和九年久保田十左衛門等ナリ村内西ノ方ニ相州道トテ橘樹那有馬村ヨリ村内十町許テヘテ荏田村ニ達ス道幅三間又中原道ト云一條アリ山田村ヨリ村内五町許ニシテ勝田村ニ至ル道幅二間程秣場モ村ノ西ニアリスヘテ四十町五段二十六步當村下山田牛久保村ノモノトモタカヒニ刈レリ

高札場三ヶ所 御料ノ方ハ村ノ中程ニアリ私領所モ中央ニテ原半小名 牢場 西ノ方石川村堺ヒニアリ此處ニ昔牢屋アリシ跡ナリト磔場 牢場 所モ同ク西ニアリ以下三ヶ所ニヤウジン場 宿ノ入谷 矢崎 以下四ヶ所トモ 中村

堂谷 清水谷 マセ口 東ノ方ニアリ 鷲目 矢ノ谷 早淵川 石川村ヨリ當村ニ入吉田村ニ達ス村 一里川幅二間半程 ウトウ坂 宇半場ノ

大坂 村ノ西ノ方ニアリ

杉山社 除地一段村ノ東鶴目ニアリ本社二間四方拜殿三間

第六天社 除地十步程村ノ中央ニアリ祠モ同寺ノモナリ

太神宮 除地十六步字清水谷

吾妻社 除地一間九步村ノ中央ニアリ吾妻山ト號ス社一

八幡社 除地二間五步村ノ中程ニアリ社二

御靈社 除地二間五步八

淺間社 除地字堂谷ノ丘上ニアリ古ヘハ淺間

稻荷四社 村ノ内所々ニアリ

金毘羅社 年貢地慈眼寺持

慈眼寺 見捨地一段五畝ハカリ字堂谷ノ起立ニシテ開山僧淨海寺村王禪寺末禪聚

聖觀音立像ニシテ長三尺五寸許客殿六間モ五間西ノ方ニヤ永祿年中火災ニカ

東善寺 見捨地一段字中村ニアリ淨土眞宗開山經文ヲ埋メシテ供養

頃改宗シテ今ノ宗門ニナレリ又古キ半鐘ヲ持傳ヘカ其銘文ノ末ナリハ大永四年



九月大掘山得藏院改名東善寺ト刻  
セリ夫モ文化三年鑄改メシト云  
稻荷辨天合社 境内ニ

清林寺 見捨地三畝村ノ東鶴目ニ  
清林寺 見捨地三畝村ノ東鶴目ニ  
清林寺 見捨地三畝村ノ東鶴目ニ

龍福寺 見捨地一段五畝村ノ東字鶴目  
龍福寺 見捨地一段五畝村ノ東字鶴目  
龍福寺 見捨地一段五畝村ノ東字鶴目

五間雨向ナリ表門ハ南向ニ立ツ  
五間雨向ナリ表門ハ南向ニ立ツ  
五間雨向ナリ表門ハ南向ニ立ツ

藥師堂 字堂谷コアリ堂ハ一間半四方  
藥師堂 字堂谷コアリ堂ハ一間半四方  
藥師堂 字堂谷コアリ堂ハ一間半四方

ソウゲン塚 村ノ北ノ方コアリ塚ノマ  
ソウゲン塚 村ノ北ノ方コアリ塚ノマ  
ソウゲン塚 村ノ北ノ方コアリ塚ノマ

鷓目塚 清林寺境内ノ丘上ニアリ塚ノ  
鷓目塚 清林寺境内ノ丘上ニアリ塚ノ  
鷓目塚 清林寺境内ノ丘上ニアリ塚ノ

大塚ニケ所 村ノ北ノ方コアリ  
大塚ニケ所 村ノ北ノ方コアリ  
大塚ニケ所 村ノ北ノ方コアリ

小塚ニケ所 村ノ北ノ方コアリ  
小塚ニケ所 村ノ北ノ方コアリ  
小塚ニケ所 村ノ北ノ方コアリ

上鐵村

上鐵村ハ郡ノ中央ヨリ少ク長ノ方ニヨ  
上鐵村ハ郡ノ中央ヨリ少ク長ノ方ニヨ  
上鐵村ハ郡ノ中央ヨリ少ク長ノ方ニヨ

十四軒正保ノ改ニハ尙一村ニテ元祿  
十四軒正保ノ改ニハ尙一村ニテ元祿  
十四軒正保ノ改ニハ尙一村ニテ元祿

分チカタク東ノ方ハスヘテ黒須田大場  
分チカタク東ノ方ハスヘテ黒須田大場  
分チカタク東ノ方ハスヘテ黒須田大場

ハケリ凡村ノ廣狹ハ東西ヘ十五丁南  
ハケリ凡村ノ廣狹ハ東西ヘ十五丁南  
ハケリ凡村ノ廣狹ハ東西ヘ十五丁南

入國ノ後ハ加藤權右衛門景正ニ賜ハリ  
入國ノ後ハ加藤權右衛門景正ニ賜ハリ  
入國ノ後ハ加藤權右衛門景正ニ賜ハリ

今小野田三郎右衛門信利支配ス檢地ハ  
今小野田三郎右衛門信利支配ス檢地ハ  
今小野田三郎右衛門信利支配ス檢地ハ

地モアリ村内ニ溜井ニケ所一ハ東ノ方  
地モアリ村内ニ溜井ニケ所一ハ東ノ方  
地モアリ村内ニ溜井ニケ所一ハ東ノ方

程ナリ  
程ナリ  
程ナリ

高札場 村ノ乾ノ方コアリ  
高札場 村ノ乾ノ方コアリ  
高札場 村ノ乾ノ方コアリ

小名 瀧尾 廣町 共ニ南ノ方コアリ  
小名 瀧尾 廣町 共ニ南ノ方コアリ  
小名 瀧尾 廣町 共ニ南ノ方コアリ

第六天社 除地一畝村ノ中央  
第六天社 除地一畝村ノ中央  
第六天社 除地一畝村ノ中央

神明社 除地二畝村ノ東  
神明社 除地二畝村ノ東  
神明社 除地二畝村ノ東

宗英寺 除地二町八段四畝村ノ西コアリ  
宗英寺 除地二町八段四畝村ノ西コアリ  
宗英寺 除地二町八段四畝村ノ西コアリ

門景正ナリ法名ヲ大樹院一抽宗英ト云  
門景正ナリ法名ヲ大樹院一抽宗英ト云  
門景正ナリ法名ヲ大樹院一抽宗英ト云

觀音堂 除地二畝村ノ中央ニアリ堂ハ三  
觀音堂 除地二畝村ノ中央ニアリ堂ハ三  
觀音堂 除地二畝村ノ中央ニアリ堂ハ三

中鐵村

中鐵村ハ前村ニ辨セシトク上下鐵村ト入  
中鐵村ハ前村ニ辨セシトク上下鐵村ト入  
中鐵村ハ前村ニ辨セシトク上下鐵村ト入

民家スヘテ十二軒村内四境ハ前村ニ同シ  
民家スヘテ十二軒村内四境ハ前村ニ同シ  
民家スヘテ十二軒村内四境ハ前村ニ同シ

新編武蔵風土記高 郡内卷七 十二



リスヘテ一町許御入國ノ後寛三郎左衛門正重ニ賜リ今子孫半兵衛知ル處ナリ留井  
一ヶ所北ノ方王禪寺谷ニアリテ田間ニツ、ク

小名 島根南ノ方 川窪西ノ方

青木明神杉山明神合社除地三段許鐵三村ノ鎮守ニツテ村ノ乾ノ方ニアリ覆屋五  
間ニ二間半南向ニ向フ社前ニ島居ヲ立例祭年々九月十九日

八幡社字嶋根ニアリ古ハ社地モ除アレト今ツノ  
處ヲ失ヒリ此邊ヲスヘテ宮田トイヘリ

観音堂年貢地村ノ中央ニアリ堂ハ  
三間ニ二間半南向ナリ村持

下鐵村

下鐵村モ正保ノ頃マテハ分タサリシカ一度御料ニナリ其後私領ニタマヒ今寛喜太  
郎知行トナレリ四隣ハ前ノ鐵村ニ同シタ田畑モ相半セリ谷川一條北ノ方王禪寺村  
ヨリ入南ノ方鶴見川へ合セリ川幅四間ハカリウタ川ト唱フ

高札場村ノ南

小名 坊ノ前南ノ方 風向北ノ方

寶福寺境内御朱印地内村ノ長ノ方ニアリ新義真言宗王禪寺村王禪寺末如憲山持  
院ト號ス開山ハ長賢トイフ寶徳三年五月四日寂ス客殿八間ニ七間異ニ  
向フ本尊如意輪觀音坐像ニツテ長一尺三寸ハカリ慶  
安二年高十石三斗ノ御朱印ヲコノ觀音ニ賜ハレリ 稻荷青龍神明合殿本堂ニ  
向テ左

彌陀寮寶持ノ御朱印地内村ノ長ノ方ニアリ長一尺四  
間半ニ三間南向ニ向フ彌陀佛ハ坐像ニツテ長一尺四

石川村

石川村ハ郡ノ北ニアリ古ハ小机庄ナリシカ今ハ唱ヘス江戸日本橋へハ七里ノ行程  
ナリ當村南ヨリ北ヘカ、リテ山多クスヘテ土地平カナラス土性ハ眞土ヘナ土交レ  
リ水出多ク陸田少ナシ村ノ廣サハ東西へ一里餘南北モ十八丁ハカリ四隣東ノ方ハ  
橘樹郡有馬土橋ノ兩村ニ界ヒ西ハ王禪寺村ニテ南ハ大場黒須田又鐵三村ニモツ、  
ケリ北ハ橘樹郡下菅生村ニテ巽ノ方ハ荏田村ノ地ニ隣レリ家數スヘテ二百六十七  
軒當所小田原北條分國ノ頃ハ小机石川郷八十四貫九百二十七文吉田トソノ分限帳  
ニアリ御入國ノ後崇源院殿ノ御化粧料ニテ大久保石見守長安預リ奉リ貢稅ハ酒井  
贖岐守忠勝へ納メシトソ寛永九年隣村王禪寺村ト、モニ増上寺ノ御靈屋料トナレ  
リ檢地ハ寛永九年ニアリシト云用水ハ谷々ヨリ出ル清水合シテ一條ノ流レトナリ  
小川ヲナセリ村内ヲフルコト一里ハカリニシテ荏田村ニイル

高札場村ノ中央

小名

保木村ノ西ヨリニアリ以 牛込 平川 船頭 枝子田同ツ西ノ方  
云コノ邊ニ穴ア



廣サ二間半四方ハカリニシ 胸ツキ坂北ヨリニアリ二丁 中村央ナリ 小

屋場刀ノ東ニナリ近キ頃マアハ此處ヨリ土人云フ

鷺明神社 除地三段三畝十歩村ノ東ニアリ本社ハ二間半拜殿五間ニ二間南

下六社モ村持以 末社稻荷社 本社ニ向テ

伊勢社 除地一段村ノ東

山王社 見捨地村ノ西ニ

十社權現社 見捨地西ノ

神明社 見捨地南ニ

八幡社 見捨地西ノ方ニ

御嶽社 二ヶ所 共ニ西ノ方ニアリ又ハ一畝十二歩ナリ

滿願寺 除地一段五畝歩村ノ中央ニアリ新義真言宗王禪寺村王禪寺ノ末金剛山成

知ラス開山 觀音堂 門ヲ入テ坐像ニシテ長五寸ハカリ 地藏堂 尺四方コレモ木ノ

坐像五寸許

西勝寺 除地一段四畝二十歩村ノ異ノ方ニアリ彌陀佛長二尺餘ノ立像ナリ開山順應元文

四年九月 太子堂 本堂ニ向テ左ニアリ二間半ニ三間太

萬藏院 本山派ノ修験職ナリ

藥師堂 除地四畝六歩村ノ西ニアリ長二尺ハカリ萬藏院持

不動堂 除地一畝十八歩村ノ西ニアリ長二尺ハカリ萬藏院持

釋迦堂 除地六畝歩村ノ南ニアリ長二尺ハカリ萬藏院持

觀音堂 除地二畝歩村ノ西ニアリ長二尺ハカリ萬藏院持

富士塚 土ノ山上ニテ此名アリトツカニ立リ富

金井塚 村ノ北ノ方ニ

早野村

早野村ハ郡ノ北ニアリ江戸日本橋ヘハ八里ノ行程ナリ民家スヘテ二十五軒此村モ

前村ニサシテカハリナク高低アリテ土性モ眞土赤土交レリ陸田多シテ水田ハ少ナ

シスヘテ村内水利悪ケレハ溜井七ヶ所ヲ掘リ常ニ水ヲタ、ヘテ用水ニ引用ユ御入

國ノ後文祿三年富永孫六郎參吉ニ賜リテヨリ其子孫富永靱負參前一人ノ知行ナリ

四隣ノ界ハ東南ノ方ハ上中下ノ鐵村八會ニシテ下麻生村ニサカヒ北ハ王禪寺村ニ

シテ坤ノ方ハ寺家村ニ隣レリ凡東西ヘ三町ハカリアリ南北モ四町ニスキサル小村

ナリ



高札場村ノ中央

小名 龍ヶ谷東ノ方 堀向西ノ邊ヲス 矢崎南ノ方

子神社除地一段歩村ノ北サカヒニ祭年々九月十九日ナリ村持以下四祠ハ村民持

淺間社除地一段一畝村ノ北ニ祭年々六月朔日

稻荷社村ノ中央地頭林ノ内ニツツ西向ナリ

第六天社邊ニモ同シ

神明社同シ

戒翁寺境内御朱印地内村ノ東ニあり禪宗曹洞派片平村修廣寺ノ末芳林山ト號ス

正源光吉正保三年十二月十六日卒ス客殿七間半ニ六間半西向ナリ本尊如意輪觀音木ノ坐像一尺五寸ナルヲ安ス慶安二年十月十七日高五石五斗ノ御朱印ヲ賜ハ

奈良村

奈良村ハ郡ノ西ニヨリテ多磨郡ニ接セリ山間ノ村ニシテ四隣ノ往來モ常ニ丘岡ヲ

越テ其村ニ至ル四境ハ東ノ方鴨志田村ニ隣リ西ハ多磨郡成瀬本町田金井ノ三村ニ

接シ北ハ當郡岡上村多磨郡三輪村ニ及ヒ南ノ方ノミ平陸ニシテ恩田村ニツケテ

東西ヘハ凡二十町南北ハ六七町ニ過ス江戸日本橋ヘハ行程十里ニ及ヘリ古ハ師岡

庄ト唱ヘシヨシ土人傳ヘリ當村開墾ノコトハ傳ヘサレト北條家人役帳ニ小机奈良

岡上三十七貫二百八十二文大普請ノ時半役可致之福島四郎右衛門トシルシタリサ

レハ永祿ノ頃ハ、ヤ開ケシコトシルヘシ御入國ノ後正保ノ頃ハ石丸石見守カ采邑

ニテ今モ石丸定五郎カ知行ナリ延寶四年地頭檢地アリ家數七十軒土性ハ黒土或ハ

眞土交レリ旧多シテ畑少シ秣場村ノ西北ニアリ廣サ十五丁程岡上村ト入會ニ刈レ

リ地頭林ニケ所東ノ方ニヨリテアリ二段歩ハカリノ間ナリ

高札場村ノ南

小名 熊ヶ谷南ノ方ニあり以下七ケ 長谷 ハシ戸 市ノ窪 イヤヒ 堂前

クワボチ 地藏堂 太田平西ノ方ニあり以下二ケ カタ田 コマカリ谷 品

ノ入東ノ方 ガウドウ北ノ方ニあり 烏ヶ谷 淨土松 油ト谷村ノ中央 花ダ

土橋山村ノ西ニアリ此山間ヨリ出ル清水一條

坂下山字小曲リノツ

溜井ニケ所一ハ字本山ニアリ潤サ二段ハカリ一ハ字宮ノ谷ニアリ僅ニ三畝ハ



住吉社 除地四段許村ノ東丘ノ半腹ニアリ上屋アリ南向ナリ神體ハ銅 末社富士

淺間社 境内丘上ニアリ六月朔日 群集セリ

杉山社 除地二十步村ノ

神明社 除地十五步村

辨天社 除地二步神明

子神社 除地二步村ノ東ノ

竈明神社 除地二步村ノ西

松岳院 除地七段村ノ中央ニアリ禪宗曹洞派多磨郡根布村天寧寺ノ末大峰山ト號 六年九月十九日卒ス此法證ヲ取テ寺號トセシカイツノ頃ヨリカ松岳ノ文字ニ改ム

白山社 境内ノ入テ左ノ方

瑞圓寺 年貢地三畝許村ノ南ニアリ當寺ハ松岳院ヨリモ古キ寺ナル云傳フレ

別ニ長一尺八寸九ニ八寸許ナル石ヲ與院ニ安シテ本尊トス是ヲ劍石地藏ト唱ヘ

盛圓寺 年貢地三段歩村ノ中央字宮ノ谷ニアリ日蓮宗身延山ノ末能王山ト號ス客

文ヲ右ニアリ銘 文左ニノス

物之啓發莫先乎音聲所謂此方真教體也音聲之中又以鐘爲先聞 而至乎無聞者上也發乎善心者次也結乎勝緣者又其次也雖有親 疎遠近其所以至之一也于爰本山甲州身延嶺久遠寺末流武州都 筑郡奈夏村能王山盛圓寺第七世以遺狀先師實乘院日繼後住八 祖月圓日性鑄掛之餘欲其勝緣不畔援筆即記又爲之

銘曰  
鑄鑄新鐘 筍簾梵宮 侵曉吼月 含霜喚風 寺住大盛  
人證圓通 娑婆教體 在此聲中  
延寶第七己未曆仲冬如憲吉日  
願主 法名

圓通院殿前石州乘譽到月辨居士  
俗名石丸石見守源定次  
嫡子石丸數馬源勝

觀音堂 除地三畝歩村ノ南ニアリ三間四方ノ堂ナリ聖觀音 木ノ坐像長一尺許變阿彌ノ作ナリ村內松岳院持



舊跡陣屋跡 村ノ東ニアリ地頭石丸定太郎カ先祖ノ陣屋跡ナリト云寛永ノ頃江戸  
持トナ  
於テ屋敷ヲ賜ヘリカノ處ハ六畝八歩許今モモトノ形残りテ村民ノ

新井新田

此新田ハ郡ノ巽ニアリ昔ハ御林ナリシヲ橋樹郡神奈川ノ人新井忠兵衛ト云モノ賢  
曆年中開發シテヨリ新井新田ト唱ヘリ村ノ廣サ東西へ三町餘南北六町ニアマレリ  
四境東ハ上菅田村ニ接シ南ハ川島村ニテ西ヨリ北ヘカ、リテハ白根村ナリ眞北ノ  
方ハ鴨居村ニツ、ケリ江戸日本橋マテ行程八里ハカリ家數十四軒村内スヘテ小山  
多クシテ平カナラス畑多ク田少シ土性ハ黒野土ナリ坤ノ方ニ四段ハカリノ秣場ア  
リ檢地ハ久保田十左衛門ナリ御代官ノ遷代ハ大貫次右衛門伊奈半左衛門菅沼安十  
郎中村八太夫伊奈友之助カハルキ支配シテ今ハ小野田三郎右衛門アツカリ奉ツリ

高札場 村ノ中央

小名 庚申丸 村ノ東ノ  
西ノ方 樹木谷 前ニ  
千貫丸 北ノ方  
中道 同シ  
大谷 村ノ中  
境谷 南ノ方  
長坂 邊ナリ  
網張場  
稻荷社 除地一段六畝二十四歩村ノ坤ノ方ニアリツツカノ社ニシテ東ニムカヘリ



新編武藏風土記稿卷之八十七終

新編武藏風土記稿卷之八十八目錄

都筑郡之八

領名未勘

久保村

小山村

寺家村

長津田村

岡上村

上川井村

板倉新田

市ヶ尾村

成合村

鴨志田村

大場村

川井村

下川井村



新編武藏風土記稿卷之八十八

都筑郡之八

領名未勘

久保村

久保村ハ郡ノ南方ニアリ古ハ小机領ト唱ヘシカ今ハ郷庄領ノ唱ヘテ失フ江戸日本橋ヨリ行程九里村ノ廣狹東西へ三十町餘南北十五町許四境ハ東ノ方臺小山ノ二村ニ隣リ南ハ白根川井ノ兩村ニ接シ西ハ十日市場村北ハ榎下村ニ續ケリ家數七十四軒當村御入國ノ後正保ノ頃ハ植村五郎右衛門比企次兵衛ノ二給ナリシニ元祿九年比企藤十郎代ニ至リ廢家トナリ其後伊奈半左衛門支配セリ同十二年醫師謙光院法印ニ賜ハリ延享四年太田道壽代ニ至リ是モ家廢シテ又御料所トナリ其内高百十石九斗餘文化九年西尾藤四郎ニ賜リ同年高三十五石餘富士又一郎へ賜フ植村五郎右衛門カ采地モ元祿ノ頃柳澤出羽守ニ賜リシカ又上地トナリ元祿十一年朝倉鞆負ノ家ニ賜ハル御料ノ方今ハ小野田三郎右衛門支配ス檢地ハ慶安元年其頃ノ地頭比企次左衛門初次兵衛ト云ト植村五郎右衛門等タ、ス當村スヘテ高低アリ畑多シテ田少シ土性ハ野土砂交レリ秣場アリ榎下村ト入會ノ地ナリ此外所々ニテモ刈リトルスヘ

新編武藏風土記稿 都筑郡之八



テ二十町許モアリ村内一條ノ道アリ東ノ方臺村ヨリ入村ノ内四町許ヲ過テ樓下村ニ通ス道幅二間餘神奈川宿ヨリ八王子邊ヘノ道ナリ

高札場方ノ東ノ

小名 伊勢原 村ノ中央ナリ此アタリハ殊ニ地高キ 馬窪 風吹 菅田 村ノ東

上陣場 舊城寺ノ邊ナリ此邊小キ塚十ハ 下陣場 北ノ方ハ上陣場ノ

下陣場ノ脇ニアリ今ハ五ツ並ヒテ殘レリ 七段目 五ケ所ノ方ナリ其ノ餘 牛堀田 白

ナリ百姓三郎兵衛ト云者ノ持ナリ 籠場 乾ノ方ノ下 サ、峰 村ノ南 久保谷

地久保 大カミ 木ノ下 板取場 籠場 村ノ境ヲ云 昔モ北ノ方舊城寺前通リ

葦草田 方ノ南 的場 北方村サカ シヤウセン谷 昔モ北ノ方舊城寺前通リ

云官人ノ住セシヨシ又當村ニ居城セシ山田右京進家老蘆垣淨泉ト云レリ

近下 北方 恩田川 北ノ方 榎下村ヨリ入村内ヲ流ル川幅五六間ハカリ小山村ノ界ヲ流テ臺村

ト用水 恩田川 北ノ方 榎下村ヨリ入村内ヲ流ル川幅五六間ハカリ小山村ノ界ヲ流テ臺村

念珠坂 村ノ中央ハカリ登ル

杉山社 除地三百九十坪免田二段餘村ノ東ノ方ニアリ本社二間ニ二間半拜殿二間

七日社前ニ 易居アリ

稻荷社 除地五畝村ノ中央ニアリ

十二天社 除地四段許村ノ中央ニアリ

伊勢宮 除地一段五畝

神明社 除地一段村ノ東ノ方ニアリ

稻荷社 除地一段村ノ

八幡社 除地一段東ノ方ニアリ

天満宮 除地五畝村ノ

辨天社 除地二十歩村ノ中

天満宮 比企次左衛門ノ中央ニアリ

神明社 除地二段許村ノ中央ニアリ

長運寺 除地百三十坪村ノ中央ニアリ

山詳ナ

舊城寺 除地五段許村ノ北ノ方ニアリ

師堂 立像ニテ長一尺許ニシテ此古佛ナリ

寺内へ移セリ 城迹 境内ニカテ堀アリ此地ハ一段高キ處ヲ本城跡ト云

藥



頃マテモ喰違ノ土手アリシナリ弊所ニ石碑ヲ立覺養院相傳淨雄居士慶長十九年十一月十五日トアレハ城主右京進カ家老蘆垣淨泉同大膳ナトノ石碑ナリヤ近來マテ覆下村ニ彼蘆垣カ族殘レリカレカ先祖ナリト土人ハ云ヘリ塚村ノ北ノハツレニアリ周廻六十間ハカカリミエテ下ノ文字漫滅セリ塚京進ノ石碑ナリトテ五輪ノ塔アリ寛永四トハカリミエテ下ノ文字漫滅セリ富士塚ノ東ノ方壘村界ニアリ高五尺餘周廻十間ハカカリ富士淺間舊家者百姓三郎兵衛先祖ハ三河國ノ住人ニテ水野氏ナリ其後苜屋氏ニ改ム其改テモ賜ハレリ其頃イッレノナリ合戦コヤ手統アマタ原御陣ノトキハ働モ東照宮ヨリ御書ヲヨリ三州ヨリ長男三之丞テ伴ヒユカリコツキテ當村佐藤三郎兵衛ト云モノハ方ニ來リカノ三之丞テ三郎兵衛ノ女コメアハセケリ定廣ハ文祿元年六月十八日ニ没ス本郡壘村弘松寺ハ三郎兵衛モ菩提所ナリシテ改宗メ苜屋ヲ名乗レリ法寺ニ葬ル其後ハ三郎兵衛モ故アツテ苗字ヲ改メ苜屋ヲ名乗レリ

木造左衛門佐陣所之儀其方次第何程も可申付候何迄も別有間敷候也

七月十四日

家康花押

苜屋喜左衛門丞

釋門僧印融 姓氏ヲ詳ニセスママ何人ノ子ナルコトヲ傳ヘヌモト當村ノ産ナリイヘリテ隣村小山村ノ觀護寺ニ住シ又當村ノ舊城寺及橋樹郡ノ三會寺ニモナレリ其行業ノアラマシハ本朝高僧傳ニアレハシノマハ左ニ載ス

傳云釋印融武州久保縣人。生氣含英。特具志節。羣籍經目自然憶持。鄉邑無足爲師者。弱冠杖策。遍學南北。駐高野山。淬練業成。主無量光

院。品藻宗教。筆削著志。嘗憂關左密法之衰。晚年東行。居武州鳥山三會寺。性好讀書。或赴外請。必駕小牛。鞍書文卓。行誦且吟。東關緇白崇德歸風。永正十六年八月中旬。夜半取滅。壽八十五。關東八州有古義談林六十餘院。寫融小肖。歲時饗祭。平生撰述。有袖保隱遁抄二十卷。釋論指南抄十卷。大日經指南抄九卷。釋論愚案抄七卷。古筆拾遺抄十住心論廣名目各六卷。大日經愚案抄。金胎曼荼羅抄各三卷。大日經奧之疏詮要鈔。諸眞言句義釋論名目各二卷等。凡數十百卷。學者爲珍。行于世。

市ケ尾村

市ケ尾村ハ郡ノ中央ヨリ良ノ方ニアリ今ハ郷庄領ノ唱タイハサレト享保ノ頃記セシ物ニハ小机領トアリ村名ヲ昔ハ市郷トモ書シトミヘテ北條家人所領役帳ニ小机市郷四十八貫五百文上原出羽守トアリ其子孫今新五兵衛ト云テ名主ノ役ヲツトム先祖ヨリ持傳フル文書ニモ市郷トアレハ今ノ市ケ尾ト書改メシハ天正ヨリ後ノコトナルヘシ江戸日本橋ヘハ行程七里家數六十四軒村ノ中央ヨリ南北ノ方ヘ散住ス惣體山附ニシテ土地高低アリ土性ハ眞土或ハ黑赤土等交レリ陸田多シテ水田少シ



水旱共ニ患アリ村ノ廣ハ東西へ六丁南北二十丁許東ハ花田村ニ隣リ南ハ鶴見川ヲ隔テ川和村ニサカヒ坤ノ方ハスヘテ北八朔村ニツ、キ西モ同ク鶴見川ヲヘタテ、下谷本村ニ及ヒ北ハ上谷本大場下鐵ノ三村ニ交レリ村内一條ノ道アリ相州矢倉澤へ通フ道ナリ東荏田村ヨリ入西ノ方上谷本村ニ達ス道幅ハ八九尺ナリ當村御入國ノ後寛永十九年青山因幡守ニ賜ハリシカ其後所替アリテ久世大和守廣之カ采邑ニ賜ハリ寛文九年又上リ地ニナリテシハラク伊奈氏ニテ支配シ同十二年甲斐庄喜石衛門正親へ賜ハリ今モ其子孫庄五郎カシル處ナリ此外朝光寺東福寺へ寺領ヲ賜ル檢地ハ中野吉兵衛糺セリトノミ云傳ヘテ其年代ヲ知ス

高札場 村ノ南ニ

小名 谷耕地北ノ方ニアリ以下六 元木 山崎 飯畑 竹ノ下 荏橋 鹿谷

テシカ谷 村ノ南ニ 川間 村ノ西北ノ 官地 西南ノ方 川袋 同邊ニ 會下前ノ

方ニアリ以下 姥カ淵 西ノ城 押廻シ

丸山 村ノ北方ニアリ高半丁

谷本川 鶴見川ノ水元ニテ云村ノ西ニ風曲メテ流ルハコト四十町ハカリ砂石

林 村ノ東ニアリ庄五郎采地ノ内ナリ

清水 水田ニ引キヨリ涌出セリ是ヲ

溜井 村ノ東北ノ間ニアリ水田ニソハシ

堤 谷本川ニ築ケリ長三町ハカリ

橋 谷本川ニ架ス相州街道ニアリ長十間程幅凡八尺自昔請所ナ

牛頭天王社 除地ニテ鳥居ニテ祭ルハ毎年六月十四日村内地藏堂ニ小祠ニテ置向ナリ

其所ニ持來リテ祭ルコト

杉山社 除地ニテ鳥居ニテ祭ルハ毎年六月十四日村内地藏堂ニ小祠ニテ置向ナリ

稲荷社 除地ニテ鳥居ニテ祭ルハ毎年六月十四日村内地藏堂ニ小祠ニテ置向ナリ

第六天社 見捨地ニテ鳥居ニテ祭ルハ毎年六月十四日村内地藏堂ニ小祠ニテ置向ナリ

三嶽社 除地ニテ鳥居ニテ祭ルハ毎年六月十四日村内地藏堂ニ小祠ニテ置向ナリ

諏訪廢社 除地ニテ鳥居ニテ祭ルハ毎年六月十四日村内地藏堂ニ小祠ニテ置向ナリ

朝光寺 境内ニテ鳥居ニテ祭ルハ毎年六月十四日村内地藏堂ニ小祠ニテ置向ナリ

上原山 碧岑東全天文十六年十一月十七日寂ス開基ハ當村ノ名主新五兵衛カ先祖

又勘解由左衛門カ妻ノ法名ヲ士峯院盛山淨榮ト云天文七年六月十六日卒ス此法

證ニハツテ當寺ノ院號ヲツケシニヤ元ハ今ノ門前コトアリ

證ニハツテ當寺ノ院號ヲツケシニヤ元ハ今ノ門前コトアリ



寺寶 鎗一筋 上原勘解由左衛門持... 白山祠 客殿  
第六天祠 客殿ノ後丘上ニ 上原勘解由左衛門墓 客殿ノ後ノ塔ナリ  
東福寺 境内御朱印地村ノ南方ニアリ 新義真言宗 郡内王禪寺村王禪寺末初刻山永  
觀音堂 領先規御寄附ニ任ノ由チ觀音ナリ 境内觀音堂ヘ古キ世ヨリアリシモ  
半西向ナリ 本尊大日坐像 前ニ一尺五寸許ナルヲ安ス 其作ヲ傳ヘス 觀音堂 客殿ニ七間  
ウツセリ 堂ハ三間ニ四分半 南向ナリ 此十一面觀  
音ハ立像ニテ長一尺四寸ハカリ弘法大郎ノ作ト云 東福寺ノ持  
地蔵堂 年貢地六畝 長三尺六寸ハカリ弘法大郎ノ作ト云 東福寺ノ持  
富士塚 村ノ東ニアリ 除地二十歩ハカリ弘法大郎ノ作ト云 東福寺ノ持  
舊家者百姓新五兵衛 村ノ名主アリ 先祖ハ小田原北條家ニ仕ヘ 上原勘解由  
レス 北條ノ家人役帳ニモ小机市郷四十八貫五百文ノ額大鏡寺分六十七貫七百八  
十文 上原出羽守トアリ 又云 太田信濃入道御味方ニ參候時 無二當方ヘ申上候 因茲  
美濃守御敵申時 岩付トモ引切馳參候 其時市郷被下 諸不之御判形 頂戴トアリ 最  
テ接スルニ出羽守ハモト引切馳參候 其時市郷被下 諸不之御判形 頂戴トアリ 最  
寄ナトニ住セシニヤ 然ルニ資時世テ早シクハニ 弟美濃守カ手ニ歸トアリ 最  
北條氏ヘ敵對ノ色ニ立シトキ 出羽守等モ資正ヘ與ス 弟美濃守カ手ニ歸トアリ 最  
ノ從ヒ市郷ヲ見ユ 役帳ニイヘル 諸不入ノ判形トイヘルモ  
及ヒ市郷ヲ見ユ 役帳ニイヘル 諸不入ノ判形トイヘルモ

太左就申合候其方別而當方御荷擔候事 願祝着候仍御本領之由候間 郡内  
市郷雖小地候進候猶小者可申候 恐々謹書  
天文十六丁未八月七日 氏康花押  
上原出羽守 印  
武州戸部郷陣夫之事 先當年中夫鑑ニ被仰付候如御定八貫文相澄郷中へ罷歸可  
致作毛者也仍如件  
北條家印アリ 天文十二年ナリ  
癸卯二月三日

戸部郷百姓中 同代官  
市郷公事之事  
一城米之事  
一押立之事  
一棟別并段錢之事



以上

右三ヶ條赦免申候但件夫大普請之儀者可被申付候其外之事者可為守護不入者  
仍仍如件

天文十六丁未八月廿八日

氏康花押

上原出羽守丞

按コ右ノ文書ハ前コ職タル役帳ニ守護不入ノ羽形ヲ賜ハルト云モノコレナルヘシ

當方ニ就可有住所武州之内戸部之郷七十貫文之地進之候可有御知行候恐々謹  
言

天文十七戊申五月七日

氏康花押

上原出羽守丞

戸部郷未年之年貢之内中村平四郎給廿貫文此内兩度ニ拾五貫文請取殘而五貫  
文未進早々被申付可被相渡候住郷中皆納ニ付候者急度可被申越者也仍如件

此條家印アリ天文十七年ナリ  
戊申八月十日

上原出羽守丞

今度自岩付被出候人數本地之事者不及申新所之儀迄も出置涯分可引立候間何  
も彌相加らせ儀可被抽應節之由何へも可被申届候恐々謹言

正月廿一日

氏康花押

遠山丞

左京亮滋遂日入魂候段曾承候特其方馳走候由猶亦御かせ儀可為本望候恐々謹  
言

三月七日

氏康花押

上原出羽守丞

今夜尺木さわかたむへき衆

伊丹

河村

上原

其外鐵炮衆



右遠山衆之内百召れ尺木さわ堅固ニ可相固者也仍如件

卯月十三日

氏直花押

伊丹丞

河村丞

上原丞

七本 廻七八寸竹

右舟橋之用所ニ候市郷ニ竹有之由候間所望候長さ次第申付其郷之傳馬々以來  
月三日江城届遠山代ニ可相渡候仍如件

北條家虎印アリ後同天正十四年ナリ

丙戌十一月廿三日

江雪 奉之

上原丞

船橋之用候市郷ニ有之竹五十本御所望候可致進上候廻六寸七寸之竹長有次第  
切之來廿二日其郷傳馬々以江城指越遠山代吉原ニ可相渡者也仍如件

天正十四年ナリ  
戊三月十八日

山角彌三 奉之

上原丞

船橋之用ニ候市郷ニ有之竹卅本御所望候廻六七寸長有次第可致進上候其郷以  
傳馬來十八日江城へ指越遠山代吉原ニ可渡之者也仍如件

戌九月十一日

山角刑部左衛門 奉之

上原丞

七本 廻七八寸

右船橋之用候カ□□市郷ニ竹有之由候間所望候長さ有次第申付其郷之傳馬々以□□□

江城へ届遠山代ニ可相渡候仍如件

天正十七年ナリ  
己丑二月八日

山角紀伊守 奉之

□原丞

此度歩足輕拾人相嗜可走廻由申上候御本意之上御扶助可被成旨被仰出者也仍  
如件



天正十八年ナリ  
庚寅二月廿五日

上原甚二郎丞

山角紀伊守 奉之

於江城別而以懇切難忘却候就中上人度々御入來御風呂被下之御取成難謝候由被申候此段以書狀雖□□度候御陣中御取紛令推察候間無其儀候自盡甚□可然稗以短札可申之段被申付候仍抹茶□合被進之候□□いたと及て抹茶被進之候是ハ御名字之正字あを覺不存知候間以書狀も不申入候乍恐此段御會談之時願入存候委細□□上可有之候間不能□賢

上啓神奈河近邊ニ御領中御座候由承存候神奈河與藤澤へ被罷立候砌傳馬少々借預候者可爲歸事候由上人被申候

九月六日

定京 孫阿

上原勘解由左衛門尉丞

御陣所

小山村

小山村ハ郡ノ中央ニアリ古ハ小机領師岡庄ナリトイヘト今郷庄領ノ唱ヘチ失ヘリ江戸日本橋ヘハ行程八里當村天正十九年十月ノ水帳ニヨルニ武州都筑郡小机筋八朔ノ内トアレハ此村ハモト八朔村ノ分郷ナリシモ知ヘカラス水帳ノオクニ牛田市平山河甚内山本九兵衛井出平藏等ノ名ヲ記セリ御入國ノ後文祿ノ頃荒川長兵衛重世ニ賜ハリ今モ其子孫主計ノ知トコロナリ享保八年荒川八郎次ヘ分地セシカ其子八三郎ニ至リ事アリテ明和五年廢家トナリ此分御料所ニシテ今ハ小野田三郎右衛門信利預リ奉リヌ村ノ廣狹東西ヘハ僅ニ一丁半南北ハ七八丁ニ過ヌ坤ノ方ヨリ良ヘハ凡二十丁東ノ方ハ北八朔村ニ隣リ南ハ臺久保樓下ノ三村ニ塚ヒ西モ樓下十日市場ノ二村ニ接シテ北ノ方ハ西八朔村ニツケリ家數二十八軒田畑等分ニテ土性ハ黒土ナリ檢地ハ寶永八年地頭荒川忠左衛門ナリ秣場村ノ東ニテ青砥村ト入會ニテ刈トレリスヘテ三段許林ハ恩田川ノ際ニアリスヘテ二段九畝八步地頭林ナリコノ所ノ字ヲ大橋山ト云フ

高札場 村ノ中央

小名 下河内 村ノ中央ナリ以下二  
此名アリト云 柳田 邊モ同シ  
鳥居 同シ邊ナリイニハ西八朔村杉山  
池ノ下 北ノ方ナリモト此邊ニ池アリ今  
久保田 西ノ方  
半繩田 村ノ南恩田



覆下村久保村等ノ接地ニアリコノ一邑ノ百姓久保村杉山ノ社ヲ鎮守トスヨリ  
テ考ルニ慶長九年覆下村分郷ノ數ニ當村ヲ入ルコトハ此一區ノコトナルヘキ  
知ヘカラス

恩田川 西八朔村ヨリ入村内西南ノ間ヲ流テ青砥村ニ達ス村内ヲフルコト凡  
三十町川幅七間許此川ノ水ヲ恩田村ニテ堰入當村ニモ用水ニ引用ユ  
念佛橋 恩田川ニ架ス土

山王社 除地六畝村ノ乾ノ方ニアリ上屋一間半ニ一岡半坤向ナリ例祭ハ  
十月二十九日村ノ鎮守ニシテ觀護寺持以下四社モ同寺ノ持ナリ

第六天社 除地四畝二十步字大橋山ノ内ニイ  
第六天社 除地六步村ノ南

稻荷社 一ハ村ノ西ニテ上屋六尺ニ七尺長向ナリ除地二十五步  
一ハ念佛橋ノ傍ニテ上屋一間半ニ二間除地一畝六步

神明社 請セテ東ヨリテ第六天ノ社大橋山ニシテ近來此社ヲ  
觀護院 除地四畝六步村ノ南荒川主計ノ采地ニアリ古義具首宗橋樹郡島山村  
坐像長二尺許春日ノ作ナリ開山詳ナラス僧印融ヲ以テ姑ク開山トセリ印融ハ久  
保村ノ産ニシテ同村舊城寺ノ住職トナリ他山ニ移轉シテ後亦當寺ニ來リ永正十  
六年八月十六日遷化ス此寺モ古ハ八十石ノ御朱印ヲ賜リシヨシハヨク回祿ニ  
逢テ舊記等鳥有セシカハ後願ヘキ便リモナク往事ヲ知事ヲ得スト云コノワケリ  
寺前ノ水田ニテ眺望アルニヨリ土人ハ富士見寺ナトイヘリ又

保壽院 除地一町三段十五步此外山林水田九段十七步村ノ東ニアリ禪宗曹洞派相  
客殿七間半ニ六間西向ナリ本尊釋迦木ノ坐像長一尺許開山英顔禪哲慶長二年七  
月二日 鐘樓三年ノ銘文アリ

光明院 二尺許天正ノ永帳ニ百五十坪光明院トアルヲミレハ其頃ハハヤアリシコ  
ト知

舊蹟陣屋蹟 村ノ西北ノ隅ニアリ恩田川ノ涯ニテ荒川主計先祖  
宅跡ナリト云今ハ二段一畝十四步程ノ除地ナリ

成合村 成合村ハ郡ノ中央ヨリ少ク北ノ方ニヨリ郷庄ノ唱ハ失ヘリ江戸日本橋ヘノ行程  
ハ九里ニアマレリ村ノ廣サハ東ノ方ヨリ西ノ方ヘツツカニ五町南北ノ徑リモ六町  
ニスキス四隣ハ東ノ方上谷本村ニ接シ南ヨリ西ヘカ、リテハ恩田村ニサカヒ北ハ  
鴨志田村ニツ、ケリ民家スヘテ十六軒ニテ所々ニ散在ス村内山林高低アリ水陸ノ  
田等分ニシテ土性ハ白真土或ハ砂交レリ當所ハムカシ北條氏分國ノ頃ハカノ家人  
長谷川彌五郎トイヒシ人十二貫八十四文ノ地ヲ此所ニテ領セシ由其家ノ役帳ニ見  
エタリ其餘ハ群ナラス御入國ノ後正保ノ頃ハ淺岡八大夫某寛三郎左衛門正重カ知  
所ニシテソノ賜ハリシ年代ヲ傳ヘス子孫今淺岡靱負某寛三郎左衛門正教等ノ采邑  
ナリ檢地ハ寶永四年地頭寛カ方ニテ糺セシヨシソノ餘ノ事ハ詳ニセス

高札場 南ノ方

高札場ニアリ

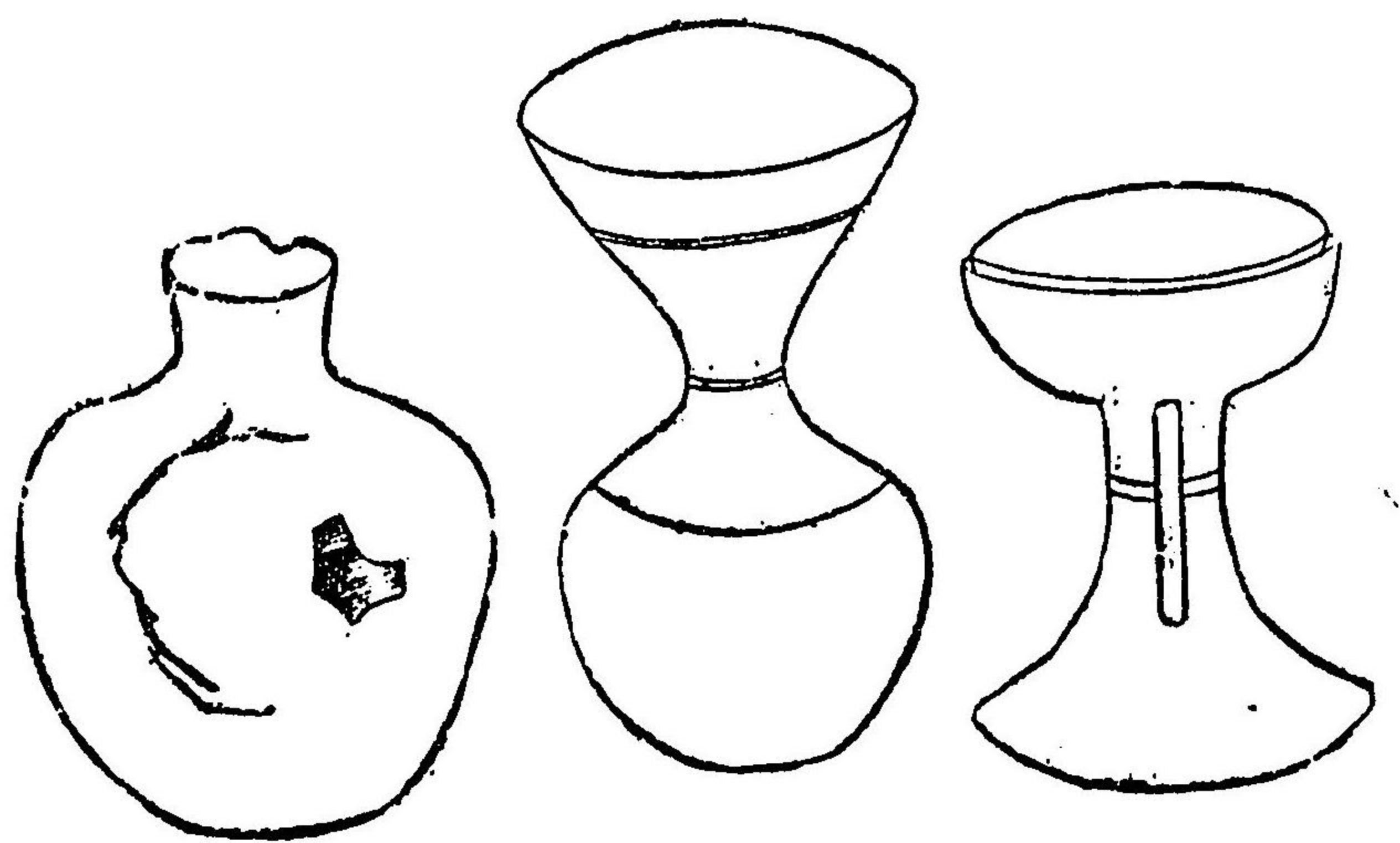
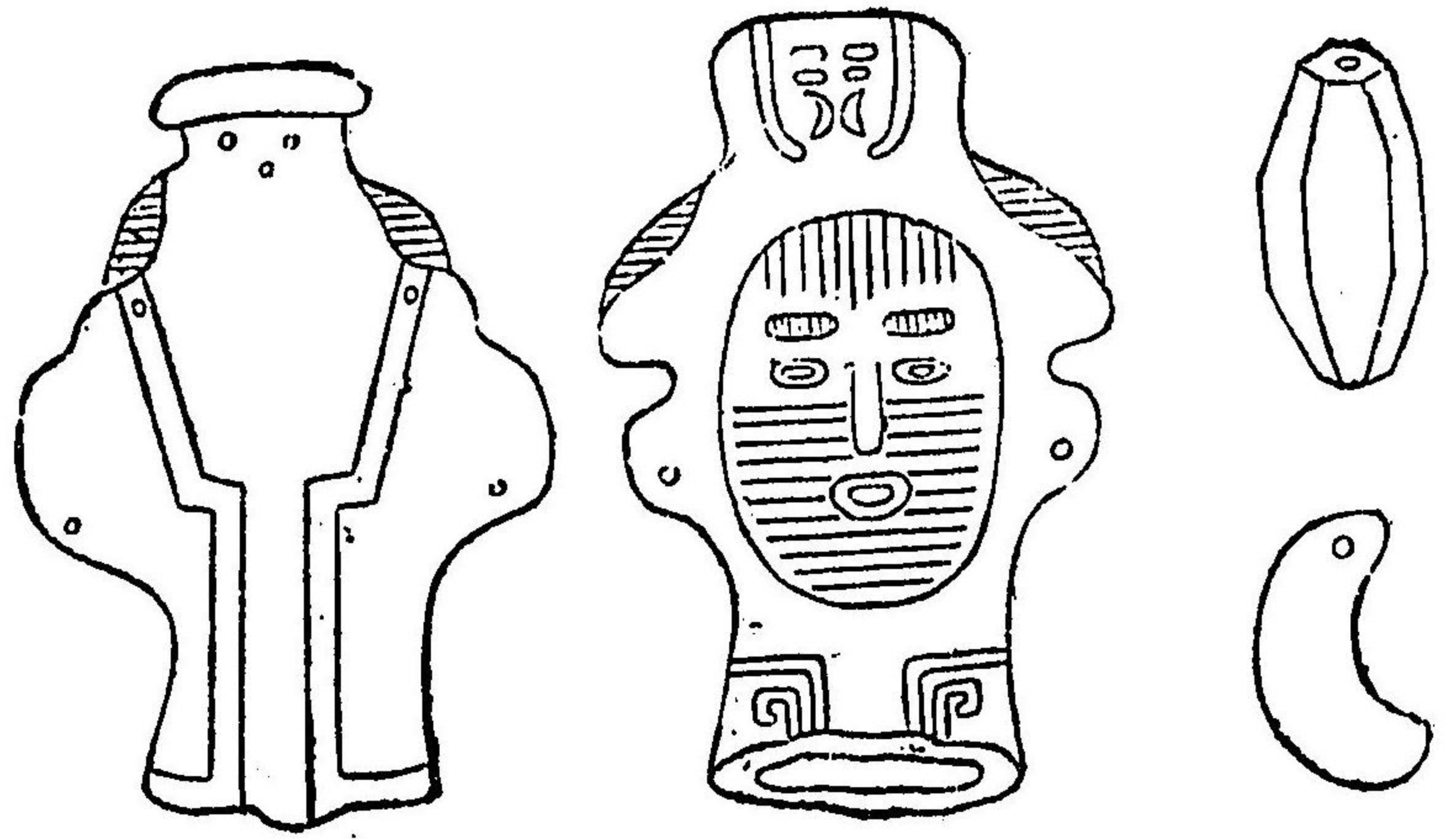
高札場ニアリ

高札場ニアリ

高札場ニアリ

高札場ニアリ





小名 尾崎東北ノ方 天窪界ノ方村 北ノ脇村ノ中

小川 南ノ方恩田村ニシテ北ノ方鴨志田村ニシテ川幅六尺許  
 岩窟 村ノ東ノ方山ノ中腹ニシテ云々民其窟ノ内ニハ四方ハカリ  
 所ニ丸石ヲ鋪テ穴ノ深シクハ九尺許ニ至リテハ九尺外ニシテ  
 民吉藏忠八平七等カ家ニモテ古ノ穴ニシテハ或ハ手ノ如クニ  
 品ノ如クモアリ其數十五顆程アリ又村ノ久カ家ニモテハ或ハ  
 明タルモアリ古ノ曲玉ナルハイカナル物ニヤ今ヨリハ知レカ  
 陶器一ツアリ古ノ曲玉ナルハイカナル物ニヤ今ヨリハ知レカ  
 ヲ用ヒシ物ナラシカ其圖右ノ如ク  
 淺間社 見捨地ニ段々ノ山ノ麓ニ立テ居ル村ノ持ナリ  
 子神社 見捨地ニ段々ノ山ノ麓ニ立テ居ル村ノ持ナリ  
 幡社 本社ハ一丈ニシテモスレハ此社モトモテ近キ頃此所ニ移セシト云

寺家村

末社八

寺家村ハ郡ノ中央ヨリ北ノ方ニヨレリ江戸日本橋ヲサレコト八里ハカリ村ノ土地  
 高低アリ土性ハ眞土ニシテ田畑トモニ等分ナリ天水ヲ憑メル所ナレハマ、早損ノ  
 患アリ其廣サハ東ヨリ西ヘ八十丁南北七丁ハカリ東ハ早野村ニ界ヒ南ハ鴨志田村  
 ニ接シ西ハ奈良村ニテ西ノハシヨリ北ヘカ、リテハ多磨郡三輪村及本郡ノ麻生村



ニモ少クツ、ケリ此村モ古キ領主ハ傳ヘス正保ノ頃ハ御代官伊奈半十郎忠治カ支配所ト算三郎左衛門正重カ采邑ニテ今御料ノ方ハ小野田三郎右衛門信利支配シ私領ノ方ハ寛喜太郎算半兵衛カ二給ニ分レリ此村ノ農人源右衛門カ所藏セル天正九年ノ文書ニ當村ノ名見エタリ檢地ハ元祿八年安藤對馬守重治御料ヲ檢地シ同十年私領ヲ時ノ地頭ヨリ糺セリ

高札場 村ノ中央ヨリ少ク北ノ方ニヨリ

小名 山田谷 村ノ西ノ方ニヨリ 彌二郎谷 西南ノ方ニヨリ 熊野谷 山田谷ト彌二郎谷トノ間ニヨリ

名アリト云

鶴見川 北ノ方多磨郡三輪村ヨリ入麻生村ノ界ヲ流テ鴨志田村ニ達ス村内ヲフルコト十町アマリ川幅モ七八間許

橋 鶴見川ニ渡ス早野村ヘノ通路ナリ長

溜井 四ヶ所 一ハ小名熊野谷ニアリ別ニ一段許此外三ヶ所ハ

熊野社 字熊野谷ニアリ石階二十間許ヲ登リテ社ヲ立一間半ニ間異

社 本社ニ向テ左ニアリ

稻荷社 東園寺領内ニアリ下ノ社トモニ同寺ノ持

山王社

神明社

東園寺 境内御朱印地ノ内村ノ中央ニアリ新義具言宗郡中王禪寺村王禪寺ノ門徒ヨシ傳フレハコレヨリサキノ開基ナルヘシ客殿七間ニ五間東向ナリ本尊藥師坐像ニテ長一尺二寸ハカリ寺領十二石餘ノ御朱印ヲ大猷院殿ノ御代ニ賜ハレリ

青龍權現社 境内ニアリ

舊家者百姓源右衛門 氏ヲ大曾根トイフ今算半兵衛カ采地ノ名主ヲツトム先祖ヲ村ニ移レリ中頃氏ヲ金子ト改ム今又元ニ復ツテ大曾根ト云北條氏直ヨリ與ヘテ其寫ノミヲ持傳ヘタリ證ト

壹貫六百六十文 鴨志田寺家分段錢

但シ本増一倍掛從當年可致進納社

此外壹貫六百六十文年來大曾根被下候

右先年無檢地郷村就御代替當年雖可被致候其以來被打置祇今事六ヶ敷間以段

錢増分被仰付候米穀計運送之苦身可存者員數相當次第黃金永樂絹布之類麻漆

等有合候物ヲ以可納之然者十月晦日必可致皆濟所可捧一札旨被遣候者也仍而

如件

辛巳八月十七日



ニモ少クツ、ケリ此村モ古キ領主ハ傳ヘス正保ノ頃ハ御代官伊奈半十郎忠治カ支配所ト算三郎左衛門正重カ采邑ニテ今御料ノ方ハ小野田三郎右衛門信利支配シ私領ノ方ハ寛喜太郎寛半兵衛カ二給ニ分レリ此村ノ農人源右衛門カ所蔵セル天正九年ノ文書ニ當村ノ名見エタリ檢地ハ元祿八年安藤對馬守重治御料ヲ檢地シ同十年私領ヲ時ノ地頭ヨリ糺セリ

高札場 村ノ中央ヨリ少ク

小名 山田谷 村ノ西ノ方 彌二郎谷 西南ノ方 熊野谷 山田谷ト彌二郎谷トノ間

ナルユヘ此名アリト云

鶴見川 北ノ方多磨郡三輪村ヨリ入麻生村ノ界ヲ流テ鴨志田村ニ達ス村内ヲフルコト十町アマリ川幅モ七八間許

橋 鶴見川ニ渡ス早野村ヘノ通路ナリ長

溜井 四ヶ所 小名山田谷ニアリ一段別ヲツマヒラカニセム

熊野社 字熊野谷ニアリ石階二十間階ヲ登リテ社ヲ立一間半ニ二間異

社 本社ニ向テ

稻荷社 東圓寺領内ニアリ下ノ

山王社

神明社

東圓寺 境内御朱印地ノ内村ノ中央ニアリ新義真言宗郡中王禪寺村王禪寺ノ門徒

像ニテ長一尺二寸ハカリ寺領十二石餘ノ御朱印ヲ大猷院殿ノ御代ニ賜ハレリ

青龍權現社 境内ニ

舊家者百姓源右衛門 氏ヲ大曾根トイフ今寛半兵衛カ采地ノ名主ヲツトム先祖ヲ

村ニ移レリ中頃氏ヲ金子ト改ム今又元ニ復シテ大曾根ト云北條氏直ヨリ與ヘシ

文書ニ通テ藏センカト先年故アツテ伊達遠江守家人成田五郎七ト云モノヘ預ケ

スヘキ記録ナレハ左ニノス

壹貫六百六十文 鴨志田寺家分段錢

但シ本増一倍掛從舊年可致進納也

此外壹貫六百六十文年來大曾根被下候

右先年無檢地郷村就御代替當年雖可被致候其以來被打置祇今事六ヶ敷間以段錢増分被仰付候米穀計運送之苦身可存者員數相當次第黃金永樂絹布之類麻漆等有合候物ヲ以可納之然者十月晦日必可致皆濟所可捧一札旨被遣候者也仍而如件

辛巳八月十七日



鴨志田寺家分代官中 寺家鴨志田  
貳拾七貫二百文

此着到

- 一本鎗二間之中柄箱可維持手具足皮笠
- 一本 指物四方寸方笠六尺五寸横四尺二寸具足皮笠
- 一騎 自分甲面臍立物寸方五尺七分上江成共横江成共後江成共隨意必竟左右
- 江之長可爲此分具足手益馬鎧金紋隨意
- 一人步者具足皮笠手益指物

以上四人

右以前之着到被改被遣候自今以後嚴密可務之候仍如件

天正九辛巳七月廿八日

大曾根飛驒守江

鴨志田村

鴨志田村ハ郡ノ中央ヨリ少ク北ニヨレリ江戸日本橋ヘハ行程九里ニアマレリ民家三十八軒當村開墾ノ年代ハ傳ヘサント正保ノ頃御料ノ方ハ伊奈半十郎忠治支配シテ今ハ小野田三郎右衛門信利預リ奉レリ私領ハ杉浦與十郎大久保平左衛門忠顯ノ二給ニテ大久保氏ニ賜リシハ寛永十一年正月六日ナリ今モ子孫大久保平右衛門忠居杉浦長門守知行セリ檢地ハ元祿八年安藤對馬守重治ナリスヘテ山林高低ノ地ニシテ土性ハ赤土眞土交レリ村ノ廣狹ハ東西ヘ十一町餘南北モ四五丁ニ過ス東ノ方鐵村ニ隣リ西ハ奈良村ニテ南ハ成合恩田ノ二村ニ接シ北ハ寺家村ニ及ヒテ田畑トモ等分ナリ

高札場村ノ南ノ方ニアリ

小名 念佛堂村ノ西北ノ方 金久保同シ邊 松山谷 本郷以上ニク所トモ

臺北ノ方

鶴見川北ノ方 寺家村ヨリ入村内ヲ流ルハコト五六丁ハ

甲明神社見捨地一段五歩字 臺コト 立神體ハ其形石刻コト 似テ長コト 一尺八寸許ノ石

神明社見捨地二畝許 北ノ方少許ノ山上コト 同シ持ナリ

稻荷社見捨地四坪許 東ノ方ノ耕地コト 立リ



御嶽社 見捨地一坪半許稻荷社ノ向

山王祠 僅ナル見捨地ナリ

南慶院 除地三段村ノ南ノ方ニアリ北斗山ト稱ス禪宗臨濟派相州鎌倉圓覺寺ノ末  
年三月二日寂スト云傳フ寺ハサシテ古キ起立ニハアラス地頭杉浦中興開基ス  
云コレモ其年代ハ記サス客殿五間ニ七間南向ナリ本尊聖觀音木ノ坐像長三尺ハ  
リカ 藥師堂 客殿ニ向テ左ノ方ニアリ二間四方ノ堂ナリ藥師ハ木ノ坐像長

長津田村

長津田村ハ郡ノ西南ノ隅ニアリ江戸日本橋ヨリ行程九里郷庄ノ唱ヲ失ヘリ領名モ  
又傳ヘス此邊ヲキテ邊鄙ノ地ナレハ近キ頃マテ夫役ヲ勤ルコトモセサリシニ大山  
道ノ驛亭トナリテヨリ人馬ノ役足ヲサリケレハ願上近村ヘ助郷ノ役ヲ命セラレタ  
リ此驛ヘ人馬ヲ出ス所々當村ヲ合テ八ヶ村ヲ長津田カスミ某ノ村ト呼當村ハソノ  
本郷ナリカスミト云コト方言ナリヤ俗ニ組合ト云ニ同キトシ今修驗者ナト組合ノ  
コトヲカスミト云ト同意ナルヘシ家數百六十軒多クハ道ノ左右ニ軒ヲツラテ其餘  
所々散住スルモノモ少ナカラス北ヨリ東ハスヘテ恩田村ニ隣リテ川流ヲ界トス南  
ハ川井村ニテ西ハ相州鎌倉瀬谷村ヲ初トシテ北ノ方ヘハ當國多磨郡鶴間小川成瀬  
等ノ三村ニ接シ東西一里八町南北二十町ハカリ村内スヘテ山丘重疊シテタ、東ヨ  
リ西ノ方ヘハ大山道カ、リタル所ヲツカニ平カナリ陸田ハ所々ノ谷間ニアリ水田ハ  
東ノ方川流ノ邊ニ少クアルノミ土性ハスヘテ野土ナリ當村古ノコトハ定カナラス  
北條家分國ノ頃古河公方ノ料所ナリシト見エテ所領役帳ニ三十一貫二百六十文葛  
西様トシルセリ御入國ノ後天正十九年岡野平兵衛房恒ニ賜ハリテヨリコノカタ今  
ソノ子孫内藏助ニ至ルマテ世々知行セリ檢地ハイツノ頃タ、シアリシニヤ記録ヲ  
失ロカツカダリモ傳ヘスト云

高札場 寺ノ北側龍昌

小名 中村 道ノ南裏ナリ

岡部谷 中村ノ南ノ方ニイ、昔岡部某ト  
相州トニ接シテ 御前田 中央ナリ昔岡野某陣屋ノアリテ所ナリ 宿名往來ノ總

東光寺 西南ノ隅隣村成瀬村ヘマタカリ小名ナリ今寺院ノ舊蹟モナ

境川 村ノ東北ヲ流ル北ノ方成瀬村ノ方ニ上ナリ流レ來リ村ノ麓ヲ總

大橋 境川ニ架スコレ大山道ノ内ナリ

用水 村内ハ谷々ヨリ出ル清水ナリ道ノ南ヲ

水市 道ノ南ノ方ニテ大橋ノ

大石權現社 除地詳ナラス高札場ノ邊ノ丘上ニイ、此社アルヲ以テ字ヲモ大石山



人ノ容コ同シ相傳フ昔ハ相州ノ境ニ祭リシテ兩國ノ百姓アラソヒテ...

王子權現社 除地詳ナラズ小名中村ノ地頭野平兵衛房恒カ...

大明寺 境内四千六百坪小名御前田ノ院五世僧侶相州愛甲郡三田村...

後長父岡越中入道江雪ト云善提ノ爲ニ當所ノ起立セ...

鎮守社 南ノ門ヲ入テ左ニ荷辨天等ノ小社ナリ境内ノ古園ヲ開ル...

福泉寺 境内御朱印地ト稱スコレモ地頭岡野房恒カ開基...

龍盛寺 境内四斗三升免除大石現ノ東ニ隣レリ...

不動院 街道ノ北側村ノ東ニ七間木尊不動ヲ安セリ...

耕雪庵 岡部谷ニアリ大...

大場村 八郡ノ中央ヨリ北ニアリ庄領ノ唱ハ傳ヘストイヘトモ古ヨリ...

肥セリ村名ノ起リハ昔鎌倉將軍ノ頃大場三郎コ、ニ住セシニ...

トタ、土人ノ傳ヘニテマコトハ知ヘカラス江戸日本橋ヘハ行程七里村ノ四境東西...



ノ方市ケ尾村ニ隣リ西ハ下鐵黒須田ノ兩村ニ界ヒ北ハ石川村ニツケリ凡東西ヘハ二十町南北二十三町ニ過ス又北ノ方ニヨリテ僅ノ飛地アリ民家ハスヘテ三十一軒中央ニ散住ス水田多クシテ陸田少ナシ土性ハ眞土野土交レリ村ノ四ニ三段許ノ溜井アレトモ水利悪ケレハ常ニ水タヘスヤ、モスレハヒカタトナレリ御林ニケ所坤ノ方ニヨリテアリ九町二段七畝十歩村ノ檢地ハ元祿四年トノミ云傳ヘテ其人ノ姓名ヲ知ラス當村御料ハ僅ニシテ小野田三郎右衛門信利支配シ私領ノ方ハ昔箕三郎左衛門正重ニ賜リ今其子孫三郎左衛門正教ニイタレリ

高札場 村ノ中央ヨリ少

小名 九郎次山 東ノ方アリ其堂下昔此所コアリユヘ名トセリト云

寺下 南ノ方ナリ元藥王寺此邊コアリテナツコシ谷 引田 西ノ方ナリト云

喜谷 山伏堂 衛門谷 北ノ方 大名藪 洞ノ方ニアリ此邊山ノナタレ

諏訪社 見捨地三畝村ノ民ノ方ニアリ石階六十級ヲ登リテ覆屋二間ニ間半内ニ

稻荷社 見捨地二畝村ノ民ノ方ニアリ上屋一間半ニ間半内ニ

熊王寺 境内御朱印地内東ノ方丘上ニアリ新義具言宗王禪寺村王禪寺ノ末弘仁山

藥師坐像 一尺二寸ナルヲ安ス 觀音堂 容殿ノ左ノ方ニアリ小間三十三所ノ一

坐像 二尺ハカリナルヲ安セリ 僧惠心ノ作ト云傳フ

阿彌陀堂 半實地三畝村ノ北ノ方ニアリ堂ハ四間ニ三間抽ノ向ナリ

岡上村 岡上村ハ本郡ノ西ニアリテ東西北ノ三方共ニ多磨郡ニ接セリ古ヘノ事ハ傳ヘサレ

ト正保ノ頃ハ多磨郡ニ屬シ元祿ニ至テモ猶多磨郡ニ屬セシト云サレト村内ノ東光

院慶安年中ノ御朱印ニハ都筑郡ノ内トアレハ兩郡接地ナルユヘニ未タ本郡ニ入ラ

サル前ニタマヒカク唱ヘシユトモアリシナルヘシ土人ノ傳ヘハ多磨郡ニモ屬スト

イヘハ慶安中ハ多磨郡ニ屬セシヤモシルヘカラス或ハ本郡ニモ隨ヒ近キ頃ハ又當郡

ニ附セント云村名ノ起リハ詳ニセストイヘトモ岡上氏ノ住セシ所ナトニヤ岡上系

圖ニ岡上豊前藤原景行武藏國ニ生ル北條左京太夫氏政ニ仕ヘ其子甚右衛門景親天

正十八年御打入ノ後大久保石見守長安ニ屬シ御代官ナツトムトアリ多磨郡子安村

ニ岡上次郎兵衛カ屋敷ナトモアリ天正ノ頃此邊ニハ十八代官トテ大久保石見守ヲ

始トシテオカレシトシ岡上甚右衛門モ其一ナリ又小田原北條役帳ニハ三十七貫二

百八十二文小机奈良岡上大普謂之時半役可致之福島四郎右衛門トアリ且村内里正



三郎兵衛カ家ニ天正十九年水帳ノ寫ヲ藏セリ舊キ村ナルコト知ヘシ村ノ廣サハ東  
西へ十一町南北十四丁ニアマレリ東ノ方ハ多磨郡三輪村ニ接シ西モ同郡金井村ニ  
ア北モ同郡熊ヶ谷村ニ續キ南ノ方ノミ本郡奈良村ニ及ヘリ此村モ山林高低アリテ  
土性ハ黒土ナリ陸田多シテ水田少シク用水ハ谷々ヨリ出ル清水ヲ引用ニ民家五十  
軒ハ處々ニ散住セリ秣場ハ村ノ南僅ナル處ニシテ奈良村ト入會ヘリ今地頭ハ大久  
保彌九郎ナリ

高札場 村ノ中央

小名 自性寺谷 村ノ西ニアリ自性寺ハ天正十九年ノ水帳ニ見ルルハ正  
傳コトヲセイノ堂同シ邊ノ名アリコトモ天正ノ水帳ニ見ユタ 關村ニ  
名アリト云フ 川井田 川ノ邊ナリ 阿部ノ原 山ノ方ニアリ其邊ヲ三輪ノ臺ト唱  
ノ家老ヲ阿部某トイヒシカ其人コトヲ傳ヘタレハ城ニ居住セシ人  
鶴見川 西北ノ方多磨郡熊ヶ谷金井ノ方多磨郡三輪村ニ達ス川幅七間許  
劔明神社 除地三段程西ノ方畑ノ間小高キ所ニアリ前ニ石階ヲナセリ社ハ一間  
地不動ヲ置タルハ近キ頃村民宮野某納メヨシ持  
ノ鎮守ニテ例祭九月二十八日ナリ村内東光院ノ持  
諏訪社 除地二段許村ノ南ニアリ僅ナル祠ヲ北  
東光院 境内御朱印地村ノ北ニアリ新義真言宗京都三寶院ノ末岡上山寶藏寺ト號  
詳ニセスト云ヘト天正ノ頃マテ十一代ニ及フトイヒ又天正十九年ノ水帳ニモ載  
タレハイツレ古キ寺ナルコト知ヘシ大猷院殿ヨリ寺領十五石ノ御朱印ヲ賜ヘリ  
二王門 堂ノ正面ニアリ 鐘樓 門ヲ入テ右ノ方ニアリ近キ頃鐘ヲ  
右ニ 疱瘡神社 邊ニアリ 天神社 堂

川井村

川井村ハ郡ノ南ニアリ古ハ御厨屋ノ庄トモ標ヶ谷ノ庄ナト、モ唱ヘシヨシサレ  
ト舊クハ御厨屋ヲ三栗谷トモ唱ヘシニヤ既ニ文祿二年ノ水帳ニモ小机ノ内三栗谷  
庄トシルセリ村名ノ起リヲ詳ニセス土人ノ傳ヘハ多磨郡川井村ノ者來リテ開發セ  
シニヨリ此名アリト云正保ノ頃ノモノニハ川井村トノミ記シテ上下ヲ分タサリシ  
ニ寛永年中ノ御朱印ニ上河井村トアレハコノ頃上下ヲ分ナシモノニヤ元祿年中郷  
村ノ帳ニハハヤ今ノ如ク三村ニ分ナシルセリサレトモト一村ノ地ナレハソノ境ヒ  
犬牙シテサマカニ辨シカタクレト大抵上川井村ハ西北ニアリ川井村ハ東ノ方ニヨ  
リテ下川井村ノ地ハ南ノ方ニ交レリ江戸日本橋ヘハ行程十里ニ餘レリ家數百三十  
五軒四隣東ノ方ハ白根令宿ノ二村ニ接シ西ハ相州鎌倉郡瀬谷村ニ交ハリ南ハ二俣  
川村ニテ北ハ長津田村ニ及ヒ良ノ方ハ久保村ニツケリ東西へ凡三十五町南北二



十五町ニ餘リスヘテ山林高低アリテ土性ハ黒土砂交レリ田少クシテ畑多シ當村元ノ領主ハ傳ヘスツノ後ノ地頭モ入アロノ地ナレハ尤辨シカクシハラク三村チアハセテイヘハ御八國ノ後ハ伊奈半十郎忠治御代官所ノ外元和元年駒井右京亮親直カ采地ニ賜ハリ其餘ハイツノ頃ニヤ鈴木作兵衛倉林五郎右衛門等ニ給ヘリ今御料ノ方ハ小野田三郎右衛門預リ奉リ私領ノ方ハ駒井右京倉林五郎右衛門知ル所ニテ鈴木作兵衛カ采邑ハイツノ頃カ收公セラル檢地ハ元祿六年伊奈半左衛門奉リテ糺セリ村内北ノ方古海道トテ僅ニ存セルアリ今ヨリハ往來トモ見エス長津田久保ノ二村ヨリ入南ノ方二俣川村ヘ達ス又相州中原道モ白根村ヨリ村内ヲ經ルユト二十六町餘ニシテ相州鎌倉郡瀬谷村ニ達ス又一條ハ八王子往來道トテ東ノ方今宿村ヨリ入村内ヲ過ルユト三十五町ハカリニテ西ノ方長津田村ニ通ス

高札場

高札場 村ノ東  
小名 下宿 東ヨリ 三ツ屋 山崎屋敷 二ヶ所トモニ中央 五段田 北ノ方ニ  
地ナリ 村ト接 同ノ邊 矢指谷 西ノ方 セキグナ 南ノ方 カマトリ池  
知レモ同ノ邊ニアリ文祿ノ頃相州鎌倉郡阿久和村界ヒニ池アリシ故名付シモ  
ルヘカヲス今池ノ形ハナケレトモ文祿ノ水帳ニモセタレハ舊クヨリノ名ナ  
シルヘ

吉祥山

吉祥山 村ノ中央ニアリテコトナ  
川 二俣川ノ方今宿村ヘ達ス村内ヲフルコト三十町ハカリ川幅モ二町ニ餘レリ  
新橋 東ノ方中原道ノ邊ニアリ長五  
八幡社 除地七畝ニテ神體ハ弓矢トシテ形ニテ彩色ヲ加タル像ナリ長八寸ハカリ例祭年  
々九月ニシテ其日ヲ定メ  
ス上川井村長源寺ノ持

上川井村

上川井村ハ前村及下川井村坂倉新田ト三所入會ニシテ接界モ分チカダシ上下ニ分  
レシ年代ハ畧前村ニ辨セシ如ク寛永ノ頃村高ノ内上川井二百七十三石餘庄定之丞  
カ先祖ヘ賜ハリシ御朱印アレハ推考スヘンサントソレモイクホトナク收公セラレ  
正保ノ頃ハ鈴木作兵衛ノ知ル所ナリシカコレモマダ收公セラレ御料所トナリ今ハ  
小野田三郎右衛門信利支配ス檢地ハ元祿八年安藤對馬守重治タ、セリ秣場ハ上下  
川井村ノ接地ニアリテカヒニ列レリ

高札場

高札場 村ノ北ノ方長源寺ノ前ニアリ  
小名 大竹 東ノ方 大貫谷 北ノ方 日向根 東北ノ方 東根 南ノ方  
神明社 除地二段五畝歩東ノ方ニアリ社ハ二間半ニ三間坤ノ方ニ向テ前ニ鳥居ヲ  
立例祭ハ年々九月ニテ其日ヲ定メス社ハ丘上ニテ松杉繁茂セリ長源寺持



以下五社モ同  
寺ノ持ナリ

神明社 除地十四歩村ノ長ノ方ニ

天神社 除地三畝北ノ向ニ

第六天社 除地二十歩北ノ向ニ

杉山社 除地二十四歩北ノ向ニ

圓法寺 除地五畝山ノ北ノ向ニ

長源寺 除地七畝山ノ北ノ向ニ

數級ノ登リテ客殿アリ

和五年ノ刻ニ後殿

八塚ノ村ノ南ニモ六七尺ハカクサレト其由來ナク傳ヘス

下川井村

下川井村モ上下川井坂倉新田ト地境犬牙セリ昔ヨリ倉林五郎左衛門ノ采邑ナリ新

田ノ方ハ元祿八年安藤對馬守重治檢地シテ今小野田三郎右衛門信利支配ス

高札場南ノ方ニ

小名 瀬戸社ノ邊ニアリ

原 字瀬戸ヨリ西

大鳥山 村ノ南ニアリ古ヘ大鳥某トイ

三島社 見捨地ニ許村ノ島居ヲ立神體ハ長一尺許此邊ノ樹繁茂ス社ニ例祭ハ九月

十一月ノ内其日ヲ定メメシテ祭レリ

福泉寺 除地二町許北ノ方ニ

二十日開ノ客殿十間ハ行基ノ作ナルヨリ

鐘樓 山門ニ向テ左ノ御朱印ヲ賜ハシ

文珠庵 年貢地ニ本尊彌陀内ノ方ニ

舊跡御殿場 下川井村ノ東ノ方ニ

立ノ園 八尺ハカクサレト

倉林屋敷 北寄ニ頭倉林カ先祖ノ屋敷ニ

坂倉新田



坂倉新田ハ上川井村ノ西北ニアリ村ノ四境ハ前ニイヘル如ク川井村ニ犬牙シテコトク辨シカダシ皆畑ノ地ナリ民家纏ニ當村モト空閑ノ地ナリ貞享四年小高市右衛門トイフモノ小高新田開墾ノ時同ク開發セントシ既ニ其功ヲ奏セントセシカト費用足ラスシテ金座ノ屬坂倉利右衛門其財ヲ出シ故ニ此地ヲ與テ購ヒケレニヨリ利右衛門コ、ニ移テ其功ヲ畢已カ氏ヲ以テ村名トシ居コト二三年ニシテ去テ土地ニハ農夫ノミヲ置ケリ檢地ハ元祿八年安藤對馬守重治タ、ス開發以來御料所ニテ今ハ御代官小野田三郎右衛門信利假ニ支配ス

新編武藏風土記稿卷之八十八終



105

30



